

2023年版「いわさきちひろカレンダー」 被災地贈呈キャンペーン

カレンダー贈呈へ募金のご協力をお願いします

今年はず、岩手で被災した福祉作業所、宮城の小・中学校、いわき市の小学校、熊本の人吉市の被災された方などに贈る予定です。そのあとについては、募金が集まり次第計画します。



ちひろカレンダー贈呈は、2011年の東日本大震災と福島第一原発事故で被災されたみなさんに心を寄せた全国の多くの方が呼びかけに応じて募金活動に取り組んでいただき、岩手、宮城、福島をはじめ被災地の自治体、教育委員会を通じて避難所、小・中学校や、保育所、福祉施設などへと足を運んで、被災されたみなさんにカレンダーを手渡しました。

それ以降、災害に見舞われた方なども含め、毎年かさねず「いわさきちひろカレンダー」の贈呈を続けています。カレンダーを手渡ししながら、命の尊さ、平和の尊さを繰り返し伝えていくことの大切さを実感します。子どものいろいろな表情をとらえたちひろの描く子どもの姿に癒され、平和をねがい生きていく一助になれば、幸いです。

2023年版ちひろカレンダー表紙

「花のなかのおやゆび姫」

■募金：団体1口2万円、個人1口1000円（何口でも構いません。ワンコインカンパもぜひ!）

≪郵便振替口座≫

（00110-9-1780原水爆禁止日本協議会）「被災地カレンダー」と明記してお振込みください。（郵便振替の「控え」を領収書に換えさせていただきます）

原水爆禁止日本協議会（日本原水協）

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階

TEL：03-5842-6031 FAX：03-5842-6033

Email:antiatom55@hotmail.com（担当：嶋田・大越）

私たちは、1945年広島、長崎への原爆投下による被害者支援の活動を67年続けてきた運動として、二度と同じ過ちを繰り返さないことを誓い、核兵器のない平和を求める署名、被爆者への支援、そして核戦争させてはならないと、被爆国の国民のみなさんとともに、世界に訴えてきました。

このカレンダーが生まれたきっかけはベトナム戦争です。長期化する戦争で大規模な枯葉剤の散布という非人道的な行為に世界の多くの人びとが反戦の声をあげ立ち上がりました。

その時、子どもたちの幸せと平和をねがい描き続けた画家、いわさきちひろさんが描いた「ベトナムにヒロシマ・ナガサキをくり返させるな」とのメッセージポスターは、被爆国である日本の原水爆禁止運動の中でも大きな反響を呼びました。日本原水協は1976年、すべての子どもたちが平和で未来にむかって歩めることを願い、いわさきちひろさんの愛と平和のメッセージが込められている絵をつかった「ちひろカレンダー」を誕生させました。